EP-1897（米国政治、国際政治）

ProQuest
Part of Clarivate

January, 2024

紀伊國屋書店

Digital National Security Archive アメリカ外交政策極秘文書シリーズWeb版

カーター政権期の外交政策1977年-1981年：政府高官による機密メモ

U.S. Foreign Policy in the Carter Years, 1977-1981: Highest-Level Memos to the President

大統領・政府高官を往来した、外交政策に関する機密メモを収録

米国第39代大統領ジミー・カーター氏の任期中に、大統領と各政府高官との間を往来した外交関係の機密メモおよび国家安全保障会議の記録など、新たな機密解除文書を中心に2,500点・8,900ページを収録するコレクションです。それらの文書には、政府高官からの助言やカーター大統領の直筆の注釈が含まれ、外交政策制定に至るまでの大統領の綿密な思考過程を明らかにします。
機密メモの多くは、国家安全保障問題担当大統領補佐官のズビグニュー・ブレジンスキー氏および、国務長官のサイラス・バンス氏、後任のエドマンド・マスキー氏によって作成されたものです。文書は大統領の手元に届くまで通常関連機関で回付されますが、これらの機密メモは大統領のみの閲覧を目的とし、政府上層部間で直接往来がなされました。限定的な閲覧を前提とした大統領の注釈は、メディアでは報道されることがなかった大統領府の率直な考えを明らかにします。
ソ連が先導だった共産主義の崩壊、イスラム政権の樹立など、激動の1970年後半から1980年代の、国際関係および外交政策決定の詳細な過程を調査できるコレクションです。

Digital National Security Archive アメリカ外交政策極秘文書シリーズ Web版

機密解除文書を中心にアメリカ政府の外交関連文書を収録するデータベースです。
重要な国家政策の形成・施行過程に関するアメリカ政府機関の文書を収集・公開する非営利団体、The National Security Archive（NSA、アメリカ国家安全保障アーカイブ）とClarivate(旧ProQuest)の協力の下、NSAの所蔵文献の中から特に重要な文献を選び、学術研究向けに編纂して提供します。

NATIONAL SECURITY ARCHIVE

当コレクションがカバーするトピック例

- アメリカとソ連の関係性：米ソデタント、アフガン侵攻、穀物輸出規制、1980年のオリンピックボイコットなど
- アラブ・イスラエル間の対立およびキャンプデービッド合意
- イラン革命と人質事件
- 米中国交正常化の合意
- カーター政権による人権外交の協調
- ベトナム軍のカンボジア侵攻、中越戦争をはじめとする、東南アジアにおける軍事衝突
- ギリシャ・トルコ間のキプロス島をめぐる緊張
- 軍縮問題および軍縮会議
- NATO加盟国との戦域核兵器や中性子爆弾に関する議論
- 核兵器拡散問題
- 米国、カナダ、メキシコ間の通商交渉
- パナマ運河条約批准に向けた議会の努力と大衆の反対
- キューバとの国交正常化
- エルサルバドルやニカラグアにおける革命および反政府運動

ハイライトコンテンツ

- 新政権樹立の1週間後早々にバンス氏によって作成された、パナマ運河条約の制定における外交目標に関する機密メモ
- アジア同盟国に対する人権外交に影響を与えた国務長官の時期尚早な判断
- ブレジンスキーの用心深さがわかる、モスクワの戦略核兵器制限交渉(SALT)の機密メモ
- バンス氏による、ソビエト大使のアナトリー・ドブルイニン氏との対談の回顧録。予期しなかった超大国関係の冷え込みについて。
- エジプトとイスラエルの指導者と行うキャンプデービッド会議に向けて、政権の立場を明記した17ページの国家安全保障会議の文書
- 米中国交正常化に向けて国家安全保障会議の職員が作成した詳細な要約
- ブレジンスキー氏がカーター大統領へ、外交政策方針が選挙でアピールポイントとして使えることを示唆したことを記載した文書

関連コレクション

◆ **キッシンジャー・テレコン:アメリカ外交の逐語記録、1969年-1977年**
Kissinger Telephone Conversations, The: A Verbatim Record of U.S. Diplomacy, 1969-1977
ニクソン、フォード両政権で補佐官・国務長官を歴任したキッシンジャーが外交の渦中で残した、大統領・政府高官・外交官・ブレーンたちとの通話筆記録を収録するコレクションです。キッシンジャーの命によりホワイトハウスまたは国務省スタッフが筆耕、現在ニクソン、フォード各大統領図書館 およびアメリカ国立公文書館(NARA)に所蔵されている通話筆記録(transcripts)15,000点、録音50点以上を収録します。

◆ **キッシンジャー・トランスクリプト:アメリカ外交の逐語記録、1969年-1977年**
Kissinger Transcripts, The: A Verbatim Record of U.S. Diplomacy, 1969-1977
ヴェトナム戦争の終結、対ソ連デタントと米中和解の推進、チリにおけるピノチェトへの支援とアジェンデ政権転覆への介入など、キッシンジャーが関与した当時の主要な外交・安全保障問題の数々に対して新たな研究視座を提供する貴重な一次資料です。国家安全保障担当大統領補佐官として(1969-75年)、また国務長官として(1973-77年)、キッシンジャーがニクソンおよび フォード政権のアメリカ外交政策形成において果たした中心的役割を明らかにします。収録された2,163点の文献の大半は、1998年-2000年に大統領令12958号に基づき機密解除され、現在はアメリカ国立公文書館(NARA)に所蔵されている文献です。その多くは、キッシンジャーと国家安全保障会議(NSC)のスタッフにより作成されたものです。

◆ **アメリカ国家安全保障局:組織と軍事行動、1945年-2009年**
National Security Agency, The: Organization and Operations, 1945-2009
1978年のイラン革命前夜から2015年の核合意まで、約40年にわたる米国とイランの不安定な関係を明らかにします。国務省やホワイトハウスの機密解除文書を多く含み、カーター大統領の手書きメモなど貴重な一次資料が含まれています。イラン革命、イラン・イラク戦争、テロ支援国家指定、核問題などのテーマを中心に資料を収集し、両国を分断してきたあらゆる問題を考察する上で不可欠な資料群です。

◆ **アフガニスタンとアメリカ:1973年-1990年　Afghanistan:The Making of U.S. Policy, 1973-1990**
ソ連によるアフガニスタン軍事介入と対抗するアメリカ政府の外交・軍事政策を日々記録した、約2,500点・15,000ページの資料を収録します。1979年のソ連軍アフガニスタン占領の背景から1988年のアフガン和平合意、1989年のソ連軍全面撤退に至るまで、米ソの緊張と周辺アジア諸国を巻き込んでの対立の構図を解明する、貴重な一次資料の宝庫です。

契約形態:コレクション毎の恒久アクセスライセンス
(年毎に維持料金あり)　または全コレクション年間購読
IPアドレス認証方式・同時アクセス無制限

個別にお見積り致します。お気軽にお問い合わせください。
販売総代理店:株式会社紀伊國屋書店
デジタル情報営業部 email: pqhelp@kinokuniya.co.jp